



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 阿部 英之 TEL 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	32,734	1.9	850	18,391.2	757	—	39	—
22年3月期第3四半期	32,121	△18.9	4	△99.6	△127	—	△1,175	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第3四半期	3	12	—	—
22年3月期第3四半期	△93	60	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円	百万円	円	%	円
23年3月期第3四半期	49,299	866	11,558	866	17.5	687.86
22年3月期	51,847	866	12,121	866	17.9	738.50

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 8,633百万円 22年3月期 9,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
22年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	46,000	9.2	900	229.2	800	2,207.7	200	—	15.93

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社、除外 — 社

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期3Q	12,739,696株	22年3月期	12,739,696株
23年3月期3Q	188,054株	22年3月期	182,664株
23年3月期3Q	12,554,329株	22年3月期3Q	12,558,153株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
【第3四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
(1) 最近における四半期毎の業績の推移（連結）	13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済同様に平成22年半ばにかけて比較的早いペースで回復して参りました。これは海外景気の持ち直しと国内の景気対策効果と思われれます。特にエコカー減税・補助金と家電のエコポイント制度が耐久財消費を喚起しました。しかし、日本の主要貿易相手国である米国・中国に景気減速感が出始める中で、輸出生産の増加ペースが鈍化し、9月上旬でエコカー補助金の終了により、打ち切り前に駆け込み需要が発生する一方で、9月中旬以降の自動車販売は急激に落ち込んでおります。内需に大幅な回復が見られない厳しい事業環境の下、当社グループは一時運賃の回復が見られた外航海運がその後の運賃下落で苦戦したものの、内航定期航路及び内航不定期航路の集荷及び効率化に努め業績は大きく回復し、ホテル事業も集客増となりました。不動産事業は、順調に推移しております。

「海運事業」

前第3四半期連結累計期間に比べると車輛を主とする全般的な貨物量に改善が見られ、燃料油価格の上昇に伴う輸送コスト増はあったものの、売上高は前第3四半期連結累計期間比541百万円増（1.8%増）の30,812百万円となり、営業費用は前第3四半期連結累計期間比328百万円減（1.1%減）の30,126百万円となったことから、営業利益は前第3四半期連結累計期間比870百万円増の685百万円となりました。

「ホテル事業」

前第3四半期連結累計期間に比べると国内外の集客増を達成することが出来ましたが、競争激化に伴う宿泊単価の低下があったため、売上高は前第3四半期連結累計期間比61百万円増（4.4%増）の1,477百万円となり、営業費用は前第3四半期連結累計期間比94百万円増（6.7%増）の1,505百万円となったことから営業損失は前第3四半期連結累計期間比32百万円増の28百万円となりました。

「不動産事業」

前第3四半期連結累計期間に比べると、ほぼ順調に推移しており、売上高は前第3四半期連結累計期間比14百万円増（2.8%増）の519百万円となり、営業費用は前第3四半期連結累計期間比5百万円増（1.9%増）の325百万円となったことから営業利益は前第3四半期連結累計期間比8百万円増（4.4%増）の193百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて168百万円減の15,466百万円となりました。これは、現金及び預金が570百万円、短期繰延税金資産が124百万円、仮払金が122百万円それぞれ減少し、受取手形及び売掛金が472百万円、原材料及び貯蔵品が98百万円増加したことによります。固定資産は前連結会計年度末に比べて2,382百万円減の33,795百万円となりました。これは船舶が1,245百万円、建物及び構築物が287百万円、投資有価証券が993百万円それぞれ減少、機械装置及び運搬具が175百万円増加したことによります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて311百万円減の18,513百万円となりました。これは、短期借入金が379百万円、賞与引当金が251百万円、未払法人税等が146百万円それぞれ減少し、1年内期限到来予定のその他の固定負債が131百万円、預り金が121百万円増加したことによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,673百万円減の19,227百万円となりました。これは、長期未払金が927百万円、社債が279百万円、長期繰延税金負債が381百万円、退職給付引当金が125百万円それぞれ減少したことによります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて563百万円減の11,558百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が624百万円減少し、少数株主持分が76百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の連結業績予想につきましては、平成22年5月14日に公表いたしました予想に対し、原価低減活動及び経費の削減等により営業利益9億円、経常利益8億円に修正しております。

詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。ただし、この変更に伴う影響はありません。

② 「企業結合に関する企業会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日）、「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。この変更により、負ののれん発生益相当額を計上したため当第3四半期連結会計期間において従来の方法によった場合に比べ、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ19,294千円増加しております。

③ 表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日内閣府令5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,338,193	5,909,016
受取手形及び売掛金	9,245,891	8,773,280
商品及び製品	31,548	28,316
原材料及び貯蔵品	315,115	216,482
繰延税金資産	77,851	202,282
その他流動資産	466,434	514,424
貸倒引当金	△8,443	△8,783
流動資産合計	15,466,591	15,635,019
固定資産		
有形固定資産		
船舶	20,767,117	20,721,384
減価償却累計額	△11,387,478	△10,096,499
船舶（純額）	9,379,639	10,624,884
建物及び構築物	20,118,301	20,138,709
減価償却累計額	△14,694,648	△14,427,539
建物及び構築物（純額）	5,423,653	5,711,170
機械装置及び運搬具	7,872,643	7,705,585
減価償却累計額	△7,084,437	△7,092,744
機械装置及び運搬具（純額）	788,205	612,841
土地	7,478,920	7,510,626
リース資産	299,361	230,973
減価償却累計額	△76,072	△32,725
リース資産（純額）	223,288	198,247
建設仮勘定	10,867	1,296
その他有形固定資産	1,602,858	1,564,786
減価償却累計額	△1,407,341	△1,348,965
その他有形固定資産（純額）	195,516	215,820
有形固定資産合計	23,500,092	24,874,888
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	101,720	107,775
のれん	322,759	338,941
その他無形固定資産	20,836	37,085
無形固定資産合計	1,478,574	1,517,061
投資その他の資産		
投資有価証券	7,072,084	8,065,726
長期貸付金	10,948	13,157
繰延税金資産	571,692	554,567
保険積立金	671,737	665,992
その他長期資産	534,051	527,614
貸倒引当金	△43,272	△41,012
投資その他の資産合計	8,817,241	9,786,046
固定資産合計	33,795,908	36,177,996
繰延資産		
社債発行費	36,764	34,271
繰延資産合計	36,764	34,271
資産合計	49,299,263	51,847,287

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,216,731	6,040,347
短期借入金	5,641,000	6,020,500
1年内返済予定の長期借入金	2,961,872	3,035,673
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,154,421	1,022,900
1年内償還予定の社債	1,204,065	1,218,767
リース債務	64,175	50,443
未払法人税等	152,820	299,594
賞与引当金	134,356	385,410
その他流動負債	984,060	751,639
流動負債合計	18,513,502	18,825,276
固定負債		
社債	2,696,600	2,976,231
長期借入金	7,001,307	6,939,970
長期未払金	4,152,929	5,080,265
リース債務	174,793	166,760
繰延税金負債	1,382,892	1,764,742
退職給付引当金	1,838,316	1,963,848
役員退職慰労引当金	690,381	657,357
負ののれん	1,027,576	1,088,393
その他固定負債	262,720	262,951
固定負債合計	19,227,516	20,900,518
負債合計	37,741,018	39,725,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	896,174	896,174
利益剰余金	5,431,062	5,454,437
自己株式	△46,922	△46,784
株主資本合計	7,495,349	7,518,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,178,698	1,803,467
繰延ヘッジ損益	△40,308	△48,922
評価・換算差額等合計	1,138,389	1,754,544
少数株主持分	2,924,505	2,848,084
純資産合計	11,558,244	12,121,491
負債純資産合計	49,299,263	51,847,287

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	32,121,464	32,734,340
売上原価	27,530,938	27,381,862
売上総利益	4,590,526	5,352,477
販売費及び一般管理費	4,585,925	4,501,773
営業利益	4,600	850,704
営業外収益		
受取利息	17,693	4,779
受取配当金	166,630	172,856
負ののれん償却額	64,778	80,356
その他営業外収益	62,467	67,330
営業外収益合計	311,568	325,322
営業外費用		
支払利息	394,729	367,653
その他営業外費用	49,420	50,717
営業外費用合計	444,150	418,371
経常利益又は経常損失(△)	△127,981	757,655
特別利益		
投資有価証券売却益	7,040	—
固定資産処分益	129,088	14,305
貸倒引当金戻入額	—	440
保険解約返戻金	—	5,605
補助金収入	—	12,600
その他特別利益	2,283	2,148
特別利益合計	138,412	35,099
特別損失		
固定資産処分損	1,700	3,001
減損損失	14,101	—
投資有価証券評価損	667,860	2,846
早期割増退職金	—	39,414
和解金	—	87,566
会員権評価損	1,300	860
その他特別損失	144,446	17,506
特別損失合計	829,408	151,196
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△818,978	641,558
法人税、住民税及び事業税	199,142	310,452
法人税等調整額	123,682	164,168
法人税等合計	322,825	474,620
少数株主損益調整前四半期純利益	—	166,937
少数株主利益	33,583	127,734
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,175,386	39,203

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	11,203,945	10,849,536
売上原価	9,356,789	8,993,809
売上総利益	1,847,155	1,855,726
販売費及び一般管理費	1,529,658	1,458,755
営業利益	317,496	396,970
営業外収益		
受取利息	556	3,646
受取配当金	56,933	62,144
負ののれん償却額	20,272	20,272
その他営業外収益	23,121	23,786
営業外収益合計	100,884	109,849
営業外費用		
支払利息	132,776	114,361
その他営業外費用	20,888	9,163
営業外費用合計	153,665	123,525
経常利益	264,715	383,295
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	—	4,997
固定資産処分益	123,095	2,639
貸倒引当金戻入額	—	440
その他特別利益	2,053	2,142
特別利益合計	125,148	10,219
特別損失		
固定資産処分損	636	302
減損損失	14,101	—
投資有価証券評価損	134,457	—
会員権評価損	200	—
その他特別損失	7,190	4,787
特別損失合計	156,585	5,090
税金等調整前四半期純利益	233,279	388,424
法人税、住民税及び事業税	63,881	88,967
法人税等調整額	47,505	145,793
法人税等合計	111,387	234,761
少数株主損益調整前四半期純利益	—	153,663
少数株主利益	113,206	65,355
四半期純利益	8,685	88,308

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△818,978	641,558
減価償却費	2,065,659	2,017,749
のれん償却額	16,182	16,582
負ののれん償却額	△64,778	△80,356
貸倒引当金の増減額(△は減少)	163,860	1,918
賞与引当金の増減額(△は減少)	△252,640	△251,054
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△82,587	△125,532
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△25,223	33,024
受取利息及び受取配当金	△184,323	△177,635
支払利息	394,729	367,653
固定資産処分損益(△は益)	△127,388	△11,303
投資有価証券評価損益(△は益)	667,860	2,846
投資有価証券売却損益(△は益)	△7,040	1,272
減損損失	14,101	—
会員権評価損	1,300	860
早期割増退職金	—	39,414
補助金収入	—	△12,600
和解金	—	87,566
売上債権の増減額(△は増加)	△43,064	△449,809
たな卸資産の増減額(△は増加)	△50,453	△101,864
仕入債務の増減額(△は減少)	381,905	50,460
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	△2,246
その他	△93,587	197,198
小計	1,955,536	2,245,705
利息及び配当金の受取額	184,323	177,635
利息の支払額	△378,736	△356,593
法人税等の支払額	△174,004	△481,145
補助金の受取額	—	12,600
供託金の支払額	△127,200	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,459,917	1,598,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,523,227	△482,732
有形固定資産の売却による収入	171,129	63,739
無形固定資産の取得による支出	△68,887	△12,394
投資有価証券の取得による支出	△10,733	△96,741
投資有価証券の売却による収入	13,644	3,240
その他	△259,755	158,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,677,829	△366,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	975,000	245,500
短期借入金の返済による支出	△733,935	△625,000
長期借入れによる収入	3,660,000	1,830,000
長期借入金の返済による支出	△1,404,942	△1,842,464
長期未払金の返済による支出	△806,454	△795,814
社債の発行による収入	489,858	585,800
社債の償還による支出	△941,833	△894,333
リース債務の返済による支出	△17,494	△46,590
自己株式の取得による支出	△161	△138
配当金の支払額	△63,035	△62,578
少数株主への配当金の支払額	△11,068	△9,463
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,145,932	△1,615,083

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,364	△2,999
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△69,614	△386,131
現金及び現金同等物の期首残高	5,030,154	5,600,450
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,960,539	5,214,319

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の業種別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）（単位：千円）

	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,532,626	529,231	142,086	11,203,945	—	11,203,945
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	24,397	24,397	△24,397	—
計	10,532,626	529,231	166,483	11,228,342	△24,397	11,203,945
営業利益又は営業損失(△)	249,262	△4,261	72,494	317,496	—	317,496

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）（単位：千円）

	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	30,270,180	1,415,200	436,083	32,121,464	—	32,121,464
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	69,480	69,480	△69,480	—
計	30,270,180	1,415,200	505,564	32,190,945	△69,480	32,121,464
営業利益又は営業損失(△)	△184,912	3,952	185,560	4,600	—	4,600

(注) 1. 事業区分の方法

日本産業標準分類を参考に、役務の種類・性質の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な事業・役務の名称

海運事業・・・内航海運事業、外航海運事業、一般旅客フェリー事業、港湾運送事業の
海運周辺事業

ホテル事業・・・北海道地区におけるリゾートホテル事業

不動産事業・・・不動産の賃貸・管理事業

3. 営業費用の共通費はすべてセグメント別に配賦しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）及び前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計金額に占める日本の割合は90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）及び前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日）を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、組織構造に基づく事業部門を経済的特徴の類似性などを勘案して「海運事業」「ホテル事業」「不動産事業」の3つに分類し、報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントの主要な事業・役務の内容は以下のとおりであります。

海運事業・・・内航海運事業、外航海運事業、一般旅客フェリー事業、港湾運送事業の
海運周辺事業

ホテル事業・・・北海道地区におけるリゾートホテル事業

不動産事業・・・不動産の賃貸・管理事業

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業			
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	30,812,013	1,477,067	445,259	32,734,340	—	32,734,340
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	74,355	74,355	△74,355	—
計	30,812,013	1,477,067	519,615	32,808,696	△74,355	32,734,340
セグメント利益又は損失(△)	685,884	△28,834	193,654	850,704	—	850,704

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間（自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業			
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,202,097	497,604	149,834	10,849,536	—	10,849,536
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	24,718	24,718	△24,718	—
計	10,202,097	497,604	174,553	10,874,255	△24,718	10,849,536
セグメント利益又は損失(△)	327,797	△12,207	81,380	396,970	—	396,970

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績の推移（連結）

平成23年3月期

	第1四半期 22年4月～22年6月	第2四半期 22年7月～22年9月	第3四半期 22年10月～22年12月	第4四半期 23年1月～23年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,593	11,291	10,849	
営業利益又は 営業損失(△)	△174	628	396	
経常利益又は 経常損失(△)	△165	539	383	
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△178	431	388	
四半期純利益又は 純損失(△)	△147	98	88	
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△11.77	7.86	7.03	
	円	円	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	50,164	49,693	49,299	
純資産	11,196	11,096	11,558	
	円	円	円	円
1株当たり純資産	668.98	657.04	687.86	

平成22年3月期

	第1四半期 21年4月～21年6月	第2四半期 21年7月～21年9月	第3四半期 21年10月～21年12月	第4四半期 22年1月～22年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,034	10,882	11,203	10,417
営業利益又は 営業損失(△)	△343	19	317	238
経常利益又は 経常損失(△)	△320	△83	264	154
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△335	△717	233	742
四半期純利益又は 純損失(△)	△308	△875	8	617
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△24.55	△69.74	0.69	49.14
	円	円	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	52,382	52,752	52,489	51,847
純資産	12,502	11,491	11,747	12,121
	円	円	円	円
1株当たり純資産	778.71	701.22	713.06	738.50